

9. がん検診

(1) 最近1年間のがん検診の受診状況

問35 あなたは、この1年間にがん検診を受けていますか。(〇はひとつ)

全体では、「はい」が52.1%、「いいえ」が46.7%となっている。(図9-1-1)

性別にみると、「はい」は女性(56.3%)が男性(46.8%)より9.5ポイント高くなっている。

(図9-1-1)

性・年齢別にみると、「はい」は、男性は60~69歳が60.8%で最も高く、女性は40~49歳が70.1%で最も高くなっている。(図9-1-2)

図9-1-1 最近1年間のがん検診の受診状況(全体/性別)

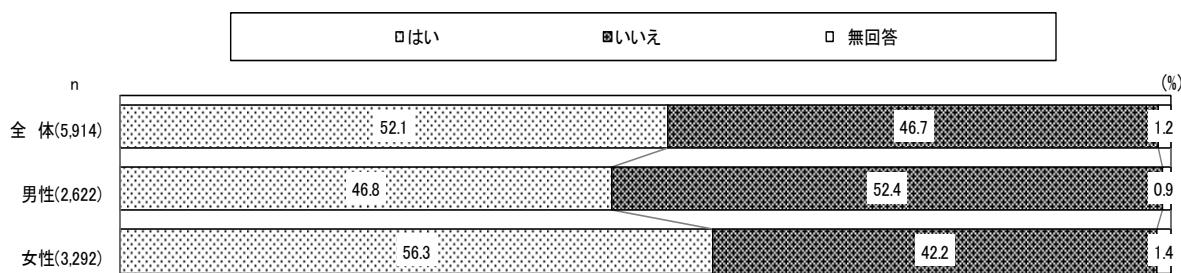
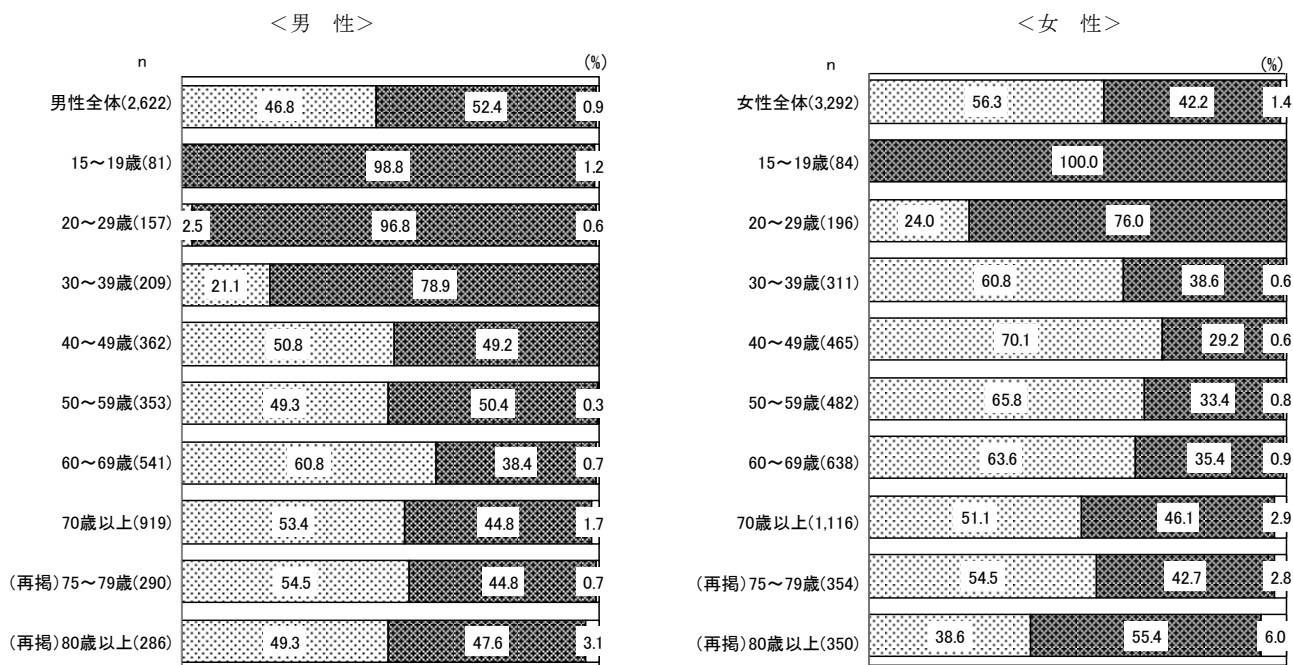


図9-1-2 最近1年間のがん検診の受診状況(性・年齢別)



(1-1) がん検診の受診項目

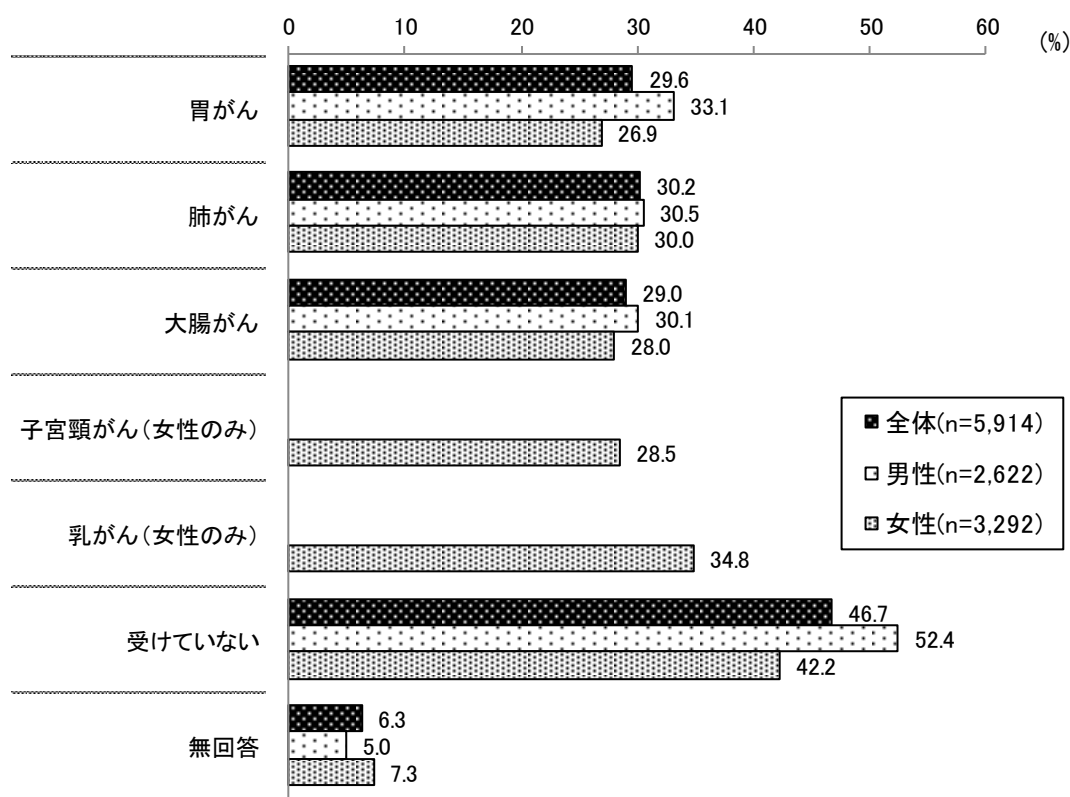
問35-1 あてはまるものを全て選んでください。(複数回答可)

全体では、「胃がん」が29.6%、「肺がん」が30.2%、「大腸がん」が29.0%、「子宮頸がん(女性のみ)」が28.5%、「乳がん(女性のみ)」が34.8%となり、「受けていない」は46.7%となっている。

(図9-1-3)

性別にみると、最も差がみられた「受けていない」では、男性(52.4%)が女性(42.2%)より10.2ポイント高くなっている。(図9-1-3)

図9-1-3 がん検診の受診項目(全体/性別)



※調査票記載のがん検診の内容は以下の通り。

胃がん：バリウムによるレントゲン撮影や内視鏡(胃カメラ、ファイバースコープ)による撮影など

肺がん：胸のレントゲン撮影や喀痰検査など

大腸がん：便潜血反応(検便)など

子宮頸がん：子宮の細胞診検査など

乳がん：マンモグラフィ撮影や乳房超音波(エコー)検査など

性・年齢別にみると、「胃がん」は男性60～69歳（44.0%）、女性50～59歳（35.7%）でそれぞれ最も高くなっている。「肺がん」は男女ともに60～69歳が最も高く、男性が42.7%、女性が39.8%となっている。「大腸がん」は男女ともに60～69歳が最も高く、男性が41.4%、女性が37.5%となっている。「子宮頸がん（女性のみ）」では30～39歳が、「乳がん（女性のみ）」では40～49歳がそれぞれ最も高くなっている。（表9-1-1）

表9-1-1 がん検診の受診項目（性・年齢別）

上段：実数、下段：構成比（%）

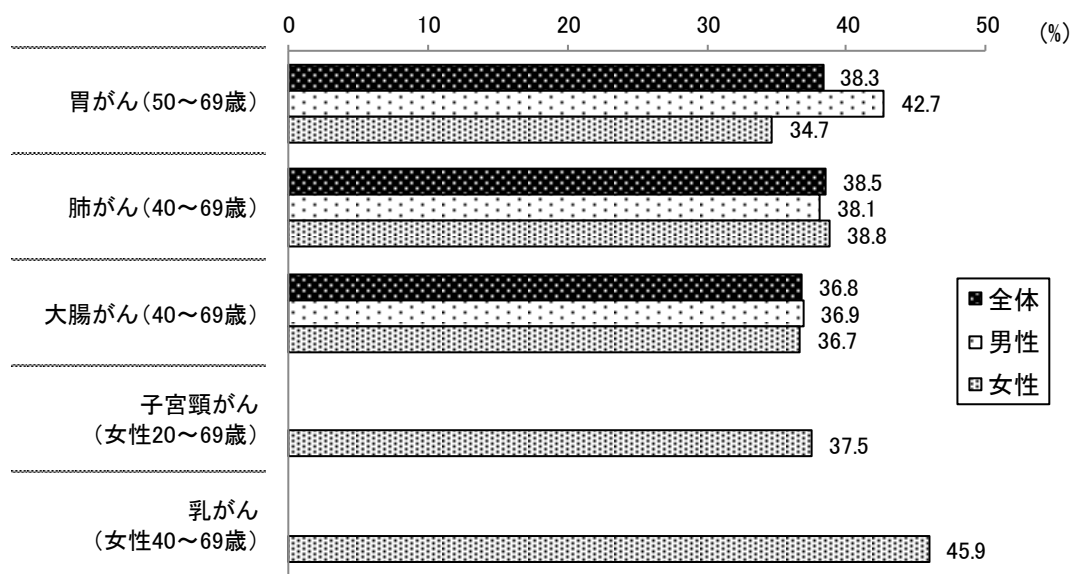
	n	胃がん	肺がん	大腸がん	受けていない	無回答		n	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮頸がん（女性のみ）	乳がん（女性のみ）	受けていない	無回答	
（男性）	男性全体	2,622	867	801	790	1,373	130	女性全体	3,292	886	987	923	939	1,146	1,390	240
		100.0	33.1	30.5	30.1	52.4	5.0		100.0	26.9	30.0	28.0	28.5	34.8	42.2	7.3
	15～19歳	81	0	0	0	80	1	15～19歳	84	0	0	0	0	0	84	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	98.8	1.2		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	20～29歳	157	0	3	2	152	1	20～29歳	196	2	4	4	38	20	149	1
		100.0	0.0	1.9	1.3	96.8	0.6		100.0	1.0	2.0	2.0	19.4	10.2	76.0	0.5
	30～39歳	209	36	26	23	165	1	30～39歳	311	42	29	30	149	132	120	14
		100.0	17.2	12.4	11.0	78.9	0.5		100.0	13.5	9.3	9.6	47.9	42.4	38.6	4.5
	40～49歳	362	154	129	124	178	9	40～49歳	465	158	172	164	213	243	136	44
		100.0	42.5	35.6	34.3	49.2	2.5		100.0	34.0	37.0	35.3	45.8	52.3	29.2	9.5
	50～59歳	353	144	118	115	178	11	50～59歳	482	172	189	179	189	232	161	41
		100.0	40.8	33.4	32.6	50.4	3.1		100.0	35.7	39.2	37.1	39.2	48.1	33.4	8.5
	60～69歳	541	238	231	224	208	34	60～69歳	638	217	254	239	195	252	226	51
	100.0	44.0	42.7	41.4	38.4	6.3		100.0	34.0	39.8	37.5	30.6	39.5	35.4	8.0	
70歳以上	919	295	294	302	412	73	70歳以上	1,116	295	339	307	155	267	514	89	
	100.0	32.1	32.0	32.9	44.8	7.9		100.0	26.4	30.4	27.5	13.9	23.9	46.1	8.0	
（再掲）	290	100	99	99	130	17	（再掲）	354	100	110	111	52	107	151	23	
75～79歳	100.0	34.5	34.1	34.1	44.8	5.9	75～79歳	100.0	28.2	31.1	31.4	14.7	30.2	42.7	6.5	
（再掲）	286	79	87	92	136	22	（再掲）	350	66	73	61	21	37	194	36	
80歳以上	100.0	27.6	30.4	32.2	47.6	7.7	80歳以上	100.0	18.9	20.9	17.4	6.0	10.6	55.4	10.3	
（再掲）	1,256	536	478	463	564	54	（再掲）	2,092	591	648	616	784	879	792	151	
40～69歳	100.0	42.7	38.1	36.9	44.9	4.3	40～69歳	100.0	28.3	31.0	29.4	37.5	42.0	37.9	7.2	
							（再掲）	1,585	547	615	582	597	727	523	136	
							40～69歳	100.0	34.5	38.8	36.7	37.7	45.9	33.0	8.6	

国が定める「がん検診の指針」による「受診を特に推奨」する年齢区分で再計算したところ、全体では、「胃がん」が50～69歳の38.3%、「肺がん」が40～69歳の38.5%、「大腸がん」が40～69歳の36.8%、「子宮頸がん」が女性20～69歳の37.5%、「乳がん」が女性40～69歳の45.9%となっている。

(図9-1-4)

性別にみると、「胃がん(50～69歳)」は男性(42.7%)が女性(34.7%)より8.0ポイント高くなっている。(図9-1-4)

図9-1-4 最近1年間のがん検診の受診項目(全体/性別)(年齢区分再計算)



※各項目のn数は以下の通り。

- ・胃がん(50～69歳)：全体(n=2,014)／男性(n=894)／女性(n=1,120)
- ・肺がん、大腸がん(40～69歳)：全体(n=2,841)／男性(n=1,256)／女性(n=1,585)
- ・子宮頸がん(女性20～69歳)：女性(n=2,092)
- ・乳がん(女性40～69歳)：女性(n=1,585)

過去の調査と比較すると、いずれのがん検診も令和3年度より増加している。また、「胃がん」と「肺がん」では、ともに2.3ポイントそれぞれ増加した。(図9-1-5)

性別で過去の調査と比較すると、男女ともにいずれのがん検診も令和3年度より増加している。また、令和3年度と比較して最も差がみられた女性の「肺がん」では、3.7ポイント増加した。

(図9-1-6)

図9-1-5 最近1年間のがん検診の受診項目 (過去の調査との比較)

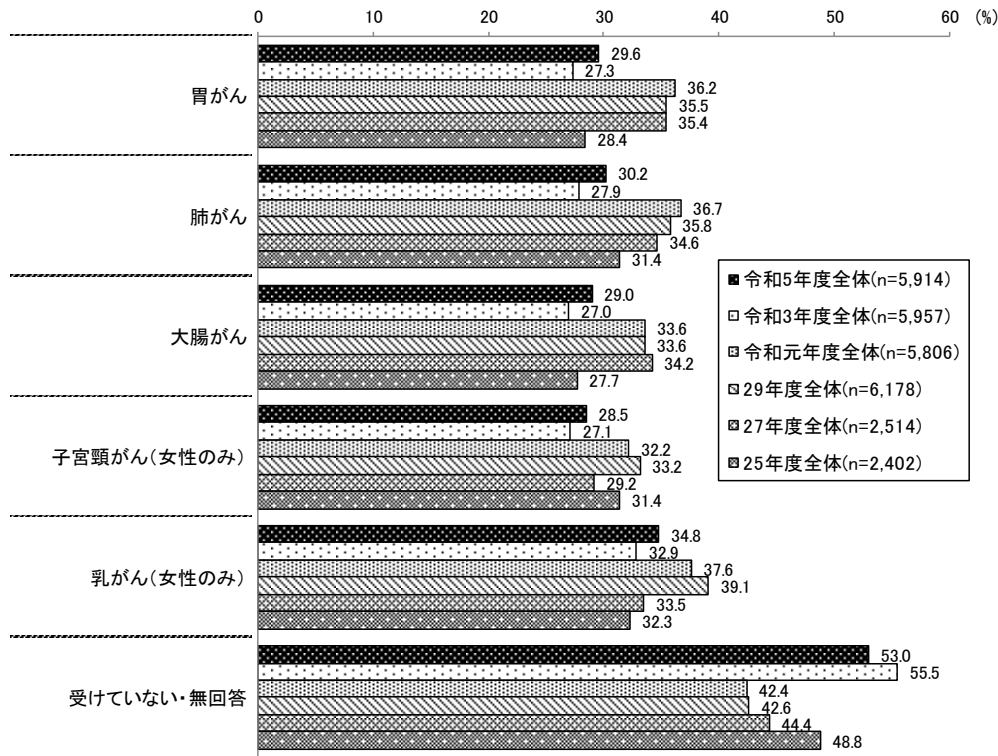
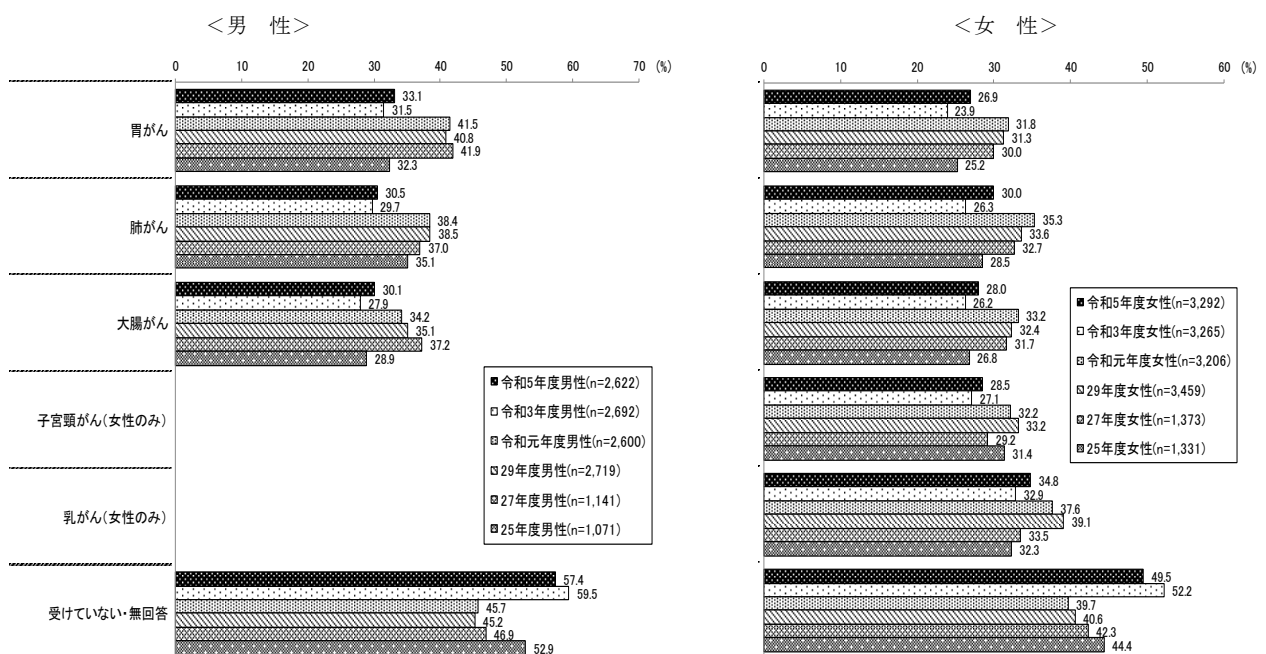


図9-1-6 最近1年間のがん検診の受診項目 (過去の調査との比較・性別)



(1-2) がん検診の受診場所

(問35で「はい」とお答えの方に)

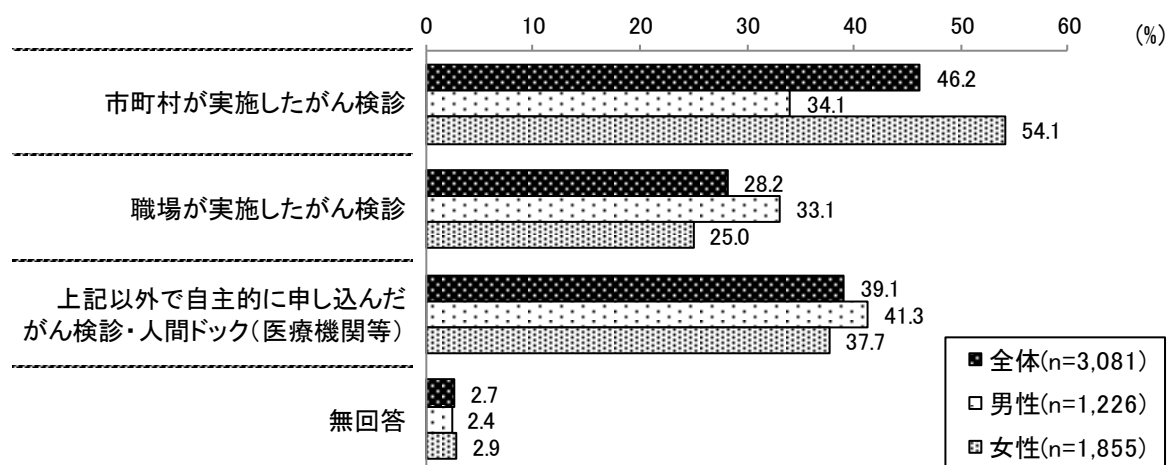
問35-2 受けた方は、どこでがん検診を受けましたか。あてはまるものを全て選んでください。
(複数回答可)

全体では、「市町村が実施したがん検診」が46.2%と最も高く、次いで「自主的に申し込んだがん検診・人間ドック(医療機関等)」が39.1%、「職場が実施したがん検診」が28.2%となっている。

(図9-1-7)

性別にみると、「市町村が実施したがん検診」は、女性(54.1%)が男性(34.1%)より20.0ポイント高くなっている。「職場が実施したがん検診」は、男性(33.1%)が女性(25.0%)より8.1ポイント高くなっている。(図9-1-7)

図9-1-7 がん検診の受診場所(全体/性別)



性・年齢別にみると、「市町村が実施したがん検診」は、15～19歳を除く全ての年代で女性が男性を上回り、最も差が大きい30～39歳では51.1ポイントの差となっている。また、「職場が実施したがん検診」は男性では30～39歳（79.5%）、女性では20～29歳（51.1%）が他の年代よりも高くなっている。（表9-1-2）

表9-1-2 がん検診の受診場所（性・年齢別）

上段：実数、下段：構成比（%）

	n	検 診	市 町 村 が 実 施 し た が ん	職 場 が 実 施 し た が ん	自 主 的 に 申 し 込 ん だ が	無 回 答		n	検 診	市 町 村 が 実 施 し た が ん	職 場 が 実 施 し た が ん	自 主 的 に 申 し 込 ん だ が	無 回 答
（男 性）	男性全体	1,226	418	406	506	30	（女 性）	女性全体	1,855	1,004	463	699	53
		100.0	34.1	33.1	41.3	2.4			100.0	54.1	25.0	37.7	2.9
	15～19歳	0	0	0	0	0		15～19歳	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20～29歳	4	0	4	0	0		20～29歳	47	19	24	13	1
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0			100.0	40.4	51.1	27.7	2.1
	30～39歳	44	1	35	8	1		30～39歳	189	101	55	55	7
		100.0	2.3	79.5	18.2	2.3			100.0	53.4	29.1	29.1	3.7
	40～49歳	184	23	127	44	5		40～49歳	326	146	150	114	9
		100.0	12.5	69.0	23.9	2.7			100.0	44.8	46.0	35.0	2.8
50～59歳	174	24	105	64	5	50～59歳	317	143	137	125	3		
	100.0	13.8	60.3	36.8	2.9		100.0	45.1	43.2	39.4	0.9		
60～69歳	329	93	111	164	3	60～69歳	406	225	77	172	9		
	100.0	28.3	33.7	49.8	0.9		100.0	55.4	19.0	42.4	2.2		
70歳以上	491	277	24	226	16	70歳以上	570	370	20	220	24		
	100.0	56.4	4.9	46.0	3.3		100.0	64.9	3.5	38.6	4.2		
（再掲）	158	94	6	70	5	（再掲）	193	126	1	82	10		
	100.0	59.5	3.8	44.3	3.2		100.0	65.3	0.5	42.5	5.2		
（再掲）	141	85	0.0	62	7	（再掲）	135	84	1	53	7		
	100.0	60.3	0.0	44.0	5.0		100.0	62.2	0.7	39.3	5.2		

過去の調査と比較すると、「自主的に申し込んだがん検診・人間ドック（医療機関等）」（39.1%）は、平成25年度以降、最も高くなっている。（図9-1-8）

性別で過去の調査と比較すると、男性では「自主的に申し込んだがん検診・人間ドック（医療機関等）」（41.3%）は、平成25年度以降最も高くなっている。（図9-1-9）

図9-1-8 がん検診の受診場所（過去の調査との比較）

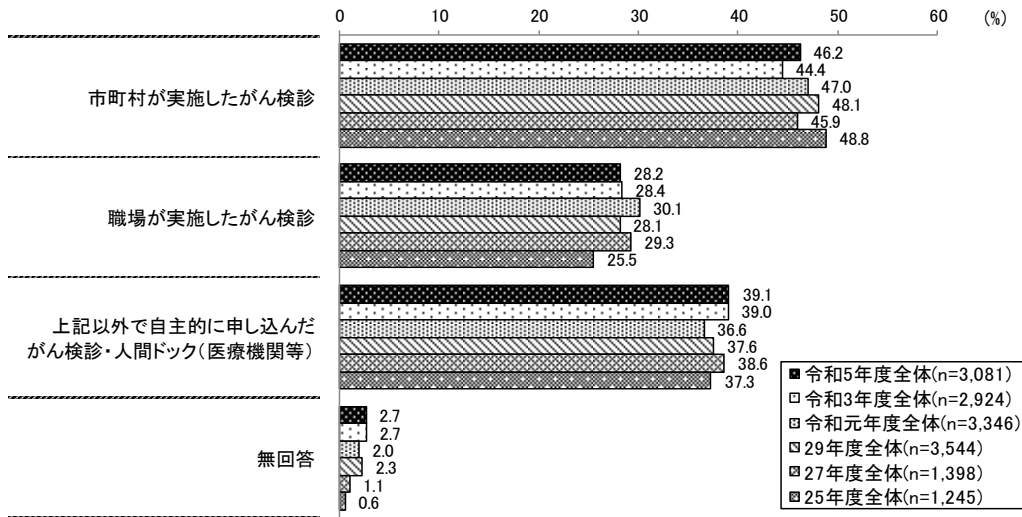
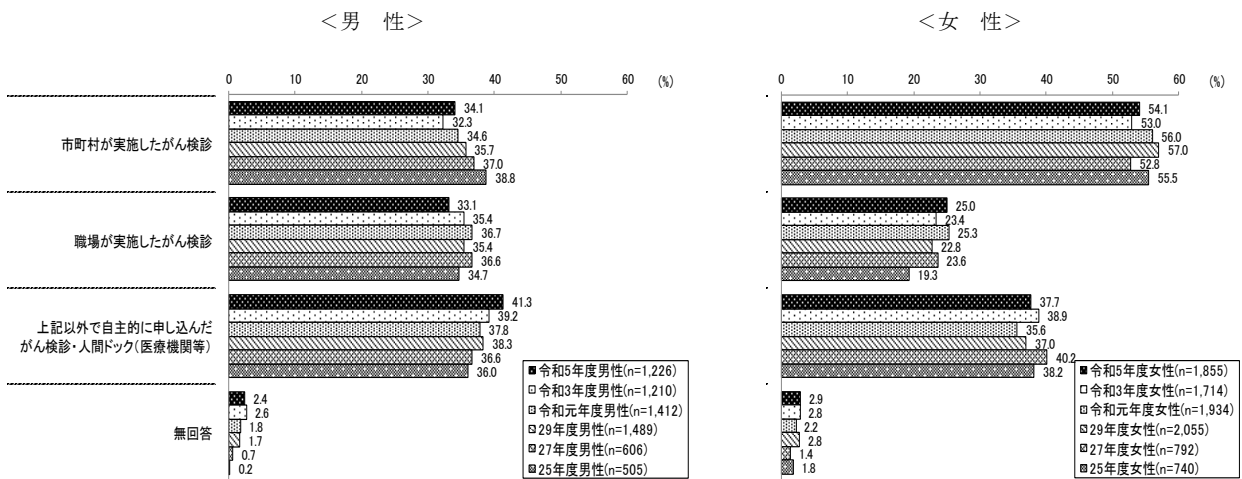


図9-1-9 がん検診の受診場所（過去の調査との比較・性別）



(1-3) がん検診を受診していない理由

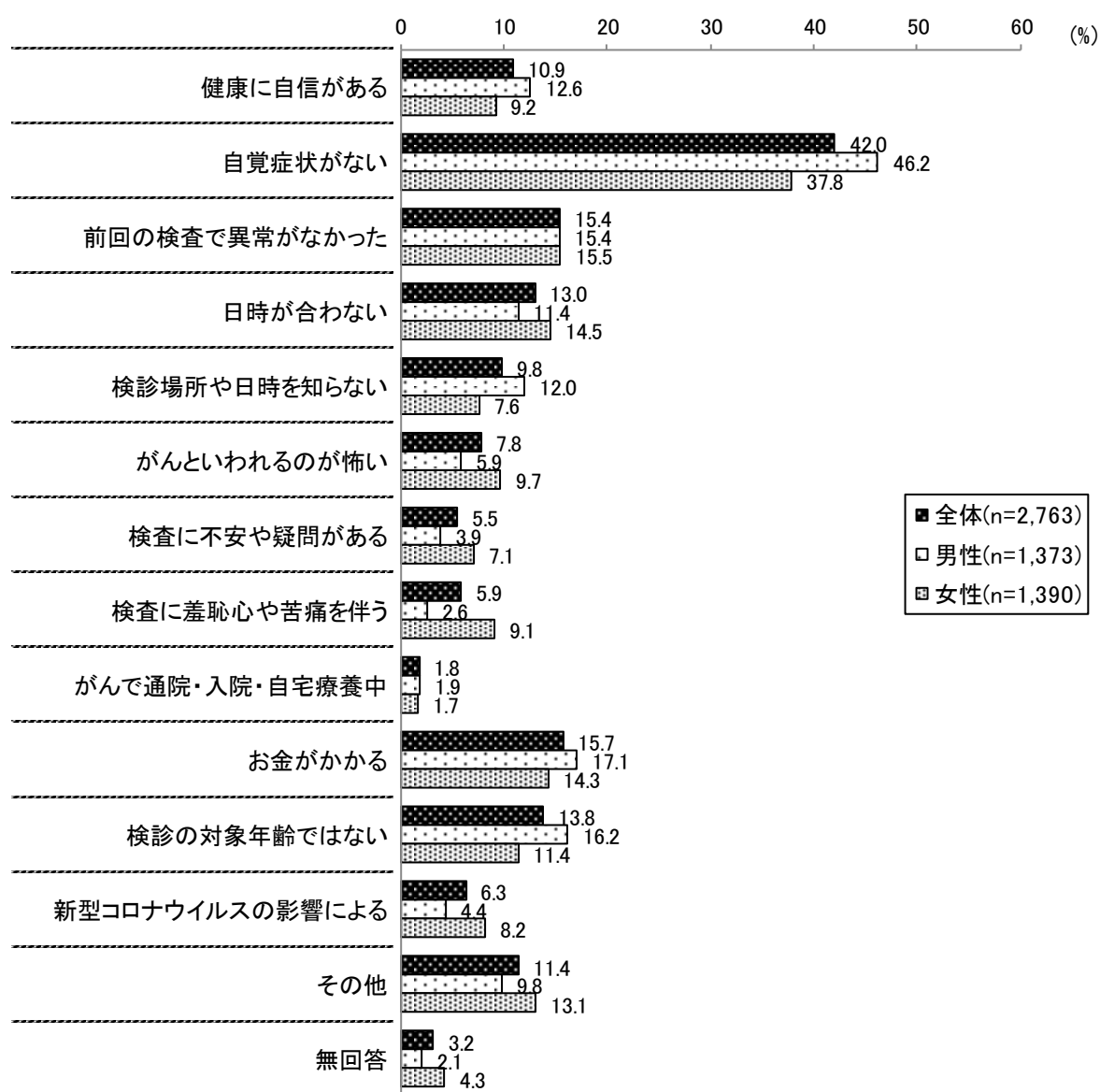
(問35で「いいえ」とお答えの方に)

問35-3 受けていない理由で、あてはまるものを全て選んでください。(複数回答可)

全体では、「自覚症状がない」が42.0%と最も高く、次いで「お金がかかる」が15.7%、「前回の検査で異常がなかった」が15.4%となっている。(図9-1-10)

性別にみると、最も差がみられた「自覚症状がない」では、男性(46.2%)が女性(37.8%)より8.4ポイント高くなっている。(図9-1-10)

図9-1-10 がん検診を受診していない理由(全体/性別)



性・年齢別にみると、「自覚症状がない」は、男女ともに70歳以上が最も高く男性が54.9%、女性が45.9%となっている。「前回の検査で異常がなかった」は、男性70歳以上が23.8%、女性60～69歳が20.8%と最も高くなっている。(表9-1-3)

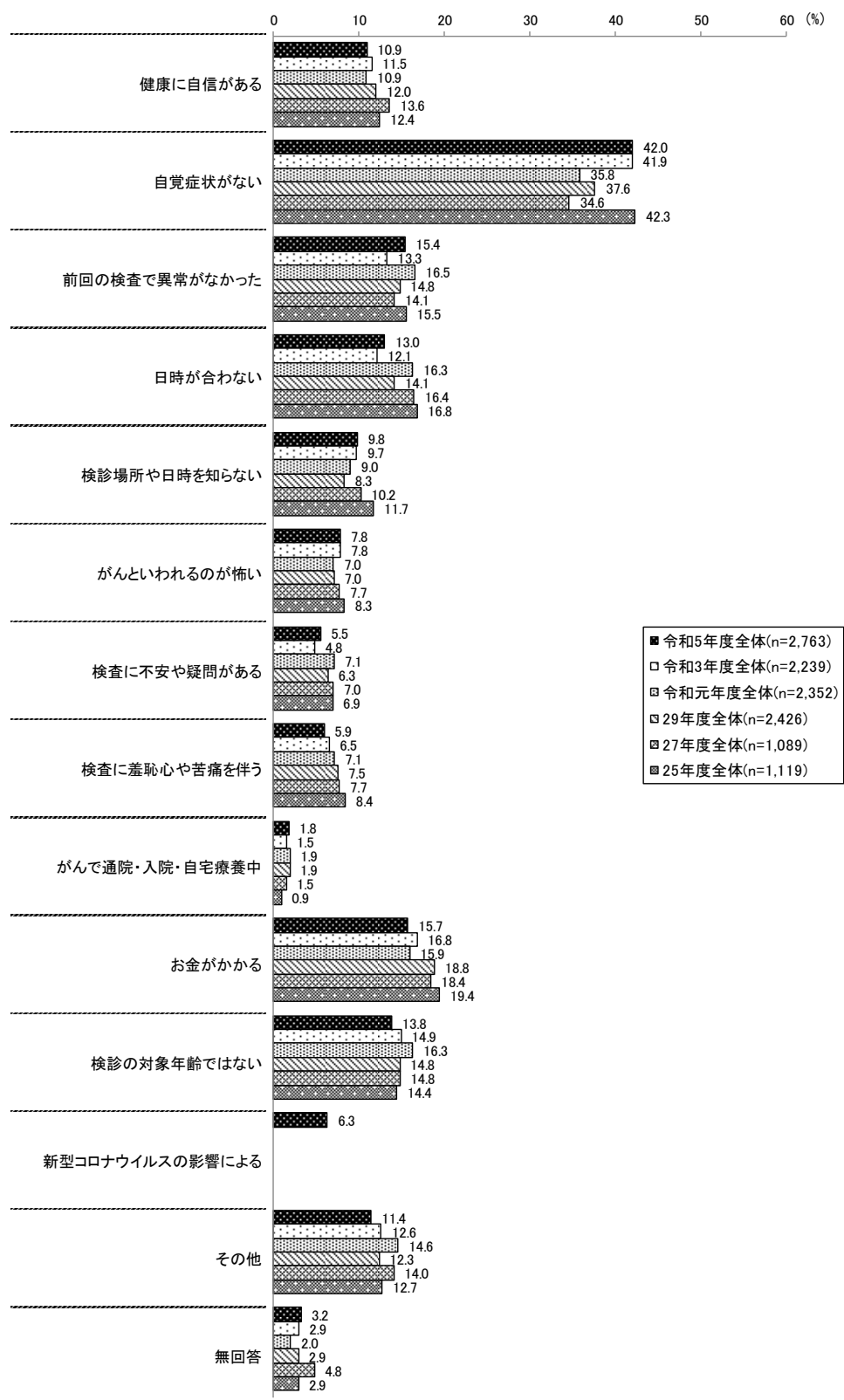
表9-1-3 がん検診を受診していない理由(性・年齢別)

上段：実数、下段：構成比(%)

	n	健康に自信がある	自覚症状がない	前回の検査で異常がなかった	日時が合わない	検診場所や日時を知らない	いがんといわれるのが怖	る検査に不安や疑問がある	伴う検査に羞恥心や苦痛を	宅療養中	がんで通院・入院・自	お金がかかる	い検査の対象年齢ではない	新型コロナウイルス感染症の影響による	その他	無回答
(男性)	男性全体	1,373	173	635	211	157	165	81	54	36	26	235	222	61	134	29
		100.0	12.6	46.2	15.4	11.4	12.0	5.9	3.9	2.6	1.9	17.1	16.2	4.4	9.8	2.1
	15～19歳	80	16	13	2	0	4	1	0	0	0	5	62	0	6	1
		100.0	20.0	16.3	2.5	0.0	5.0	1.3	0.0	0.0	0.0	6.3	77.5	0.0	7.5	1.3
	20～29歳	152	42	49	10	11	15	2	2	2	0	28	82	1	4	0
		100.0	27.6	32.2	6.6	7.2	9.9	1.3	1.3	1.3	0.0	18.4	53.9	0.7	2.6	0.0
	30～39歳	165	18	66	13	26	24	9	2	4	0	39	63	3	9	1
		100.0	10.9	40.0	7.9	15.8	14.5	5.5	1.2	2.4	0.0	23.6	38.2	1.8	5.5	0.6
	40～49歳	178	22	83	24	53	40	17	10	10	1	48	9	8	17	3
		100.0	12.4	46.6	13.5	29.8	22.5	9.6	5.6	5.6	0.6	27.0	5.1	4.5	9.6	1.7
50～59歳	178	14	91	23	35	27	12	10	8	3	47	3	5	17	3	
	100.0	7.9	51.1	12.9	19.7	15.2	6.7	5.6	4.5	1.7	26.4	1.7	2.8	9.6	1.7	
60～69歳	208	23	107	41	19	28	18	13	5	5	37	0	16	27	1	
	100.0	11.1	51.4	19.7	9.1	13.5	8.7	6.3	2.4	2.4	17.8	0.0	7.7	13.0	0.5	
70歳以上	412	38	226	98	13	27	22	17	7	17	31	3	28	54	20	
	100.0	9.2	54.9	23.8	3.2	6.6	5.3	4.1	1.7	4.1	7.5	0.7	6.8	13.1	4.9	
(再掲)	130	11	74	34	4	10	4	5	2	4	12	0	9	17	4	
75～79歳	100.0	8.5	56.9	26.2	3.1	7.7	3.1	3.8	1.5	3.1	9.2	0.0	6.9	13.1	3.1	
(再掲)	136	12	74	33	3	6	6	4	2	9	4	3	10	14	11	
80歳以上	100.0	8.8	54.4	24.3	2.2	4.4	4.4	2.9	1.5	6.6	2.9	2.2	7.4	10.3	8.1	
(女性)	女性全体	1,390	128	526	215	201	105	135	98	126	24	199	159	114	182	60
		100.0	9.2	37.8	15.5	14.5	7.6	9.7	7.1	9.1	1.7	14.3	11.4	8.2	13.1	4.3
	15～19歳	84	14	10	1	1	4	2	0	0	0	7	59	0	8	3
		100.0	16.7	11.9	1.2	1.2	4.8	2.4	0.0	0.0	0.0	8.3	70.2	0.0	9.5	3.6
	20～29歳	149	19	48	10	14	26	7	3	6	1	32	59	0	15	2
		100.0	12.8	32.2	6.7	9.4	17.4	4.7	2.0	4.0	0.7	21.5	39.6	0.0	10.1	1.3
	30～39歳	120	13	37	11	30	26	9	6	13	1	39	16	1	20	1
		100.0	10.8	30.8	9.2	25.0	21.7	7.5	5.0	10.8	0.8	32.5	13.3	0.8	16.7	0.8
	40～49歳	136	11	46	18	49	11	14	15	15	0	30	3	13	26	1
		100.0	8.1	33.8	13.2	36.0	8.1	10.3	11.0	11.0	0.0	22.1	2.2	9.6	19.1	0.7
50～59歳	161	16	53	27	46	11	21	13	26	4	32	0	16	22	1	
	100.0	9.9	32.9	16.8	28.6	6.8	13.0	8.1	16.1	2.5	19.9	0.0	9.9	13.7	0.6	
60～69歳	226	16	96	47	39	7	40	20	32	6	26	1	36	28	4	
	100.0	7.1	42.5	20.8	17.3	3.1	17.7	8.8	14.2	2.7	11.5	0.4	15.9	12.4	1.8	
70歳以上	514	39	236	101	22	20	42	41	34	12	33	21	48	63	48	
	100.0	7.6	45.9	19.6	4.3	3.9	8.2	8.0	6.6	2.3	6.4	4.1	9.3	12.3	9.3	
(再掲)	151	11	81	34	6	3	9	9	7	3	9	2	6	19	13	
75～79歳	100.0	7.3	53.6	22.5	4.0	2.0	6.0	6.0	4.6	2.0	6.0	1.3	4.0	12.6	8.6	
(再掲)	194	13	87	32	3	12	11	5	5	5	6	17	16	24	29	
80歳以上	100.0	6.7	44.8	16.5	1.5	6.2	5.7	2.6	2.6	2.6	3.1	8.8	8.2	12.4	14.9	

過去の調査と比較すると、「前回の検査で異常がなかった」(15.4%)は令和3年度(13.3%)より2.1ポイント増加している。(図9-1-11)

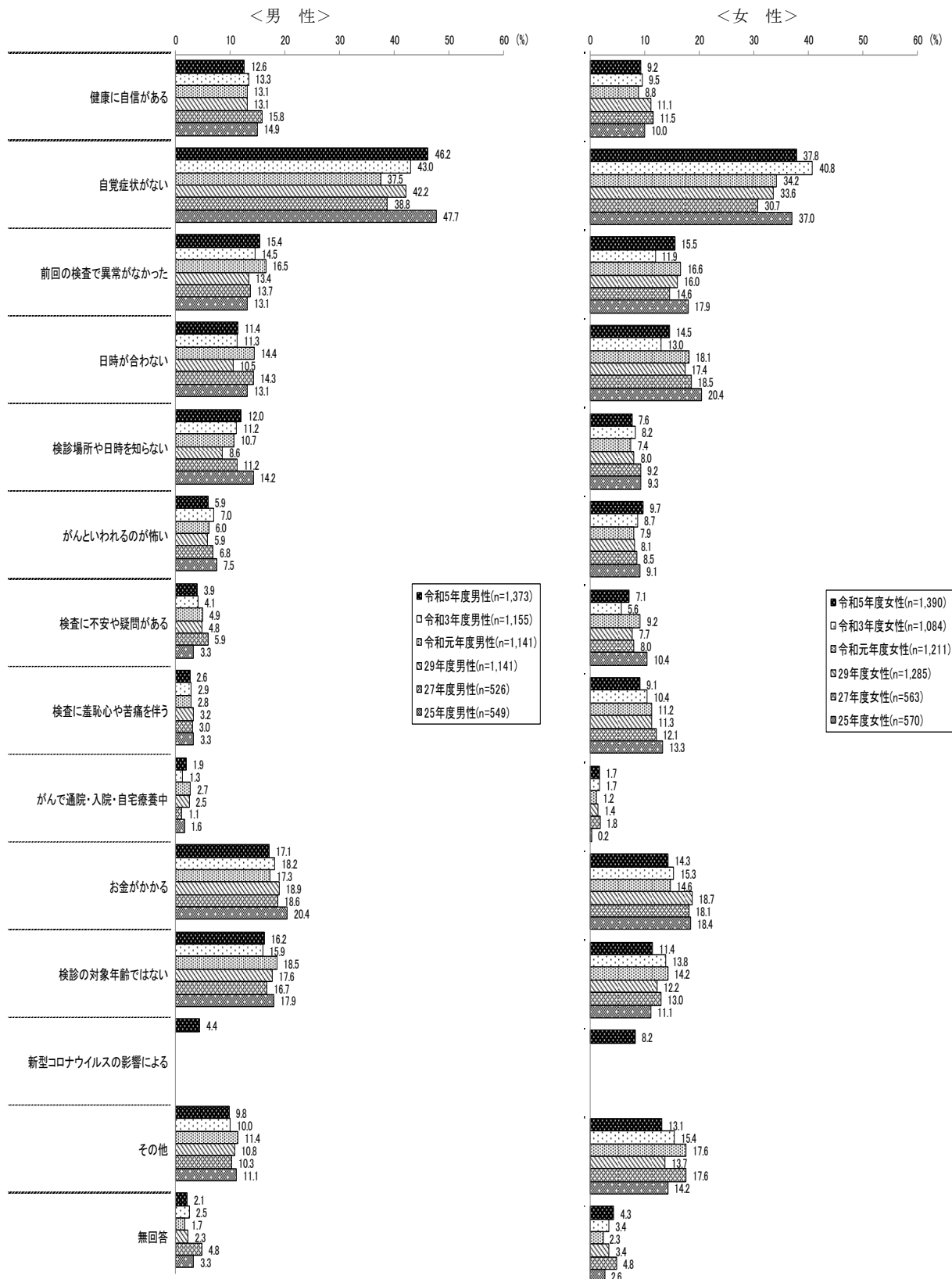
図9-1-11 がん検診を受診していない理由(過去の調査との比較)



※「新型コロナウイルス感染症の影響による」は令和5年度の新設である。

性別で過去の調査と比較すると、女性では「前回の検査で異常がなかった」(15.5%)が令和3年度より3.6ポイント増加している。(図9-1-12)

図9-1-12 がん検診を受診していない理由(過去の調査との比較・性別)



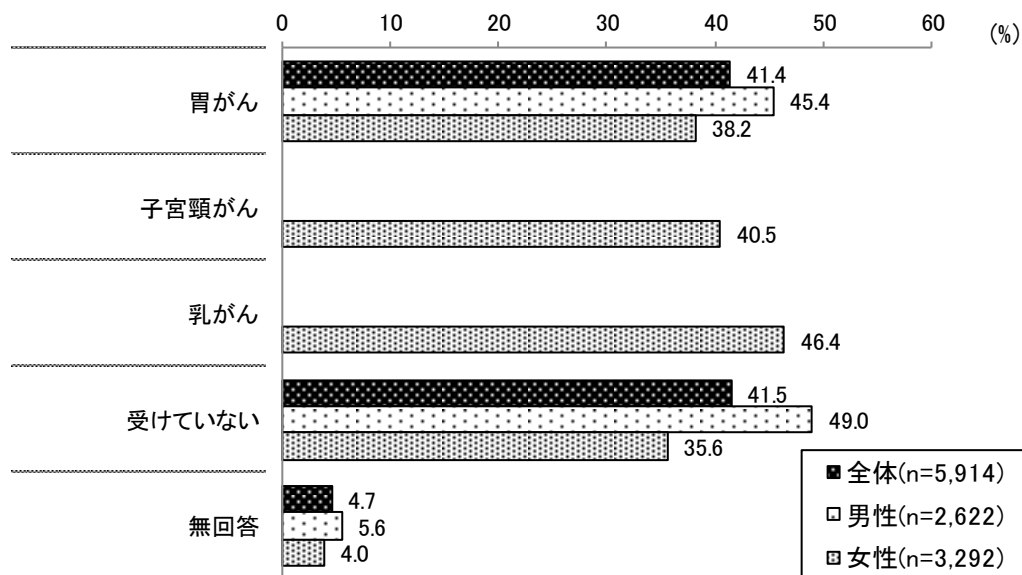
(2) 最近2年間の胃がん・子宮頸がん・乳がん検診の受診状況

問36 あなたは、この2年間に下記のがん検診を受けましたか。あてはまるものを全て選んでください。(複数回答可)

全体では、「胃がん」が41.4%、「子宮頸がん(女性のみ)」が40.5%、「乳がん(女性のみ)」が46.4%となり、「受けていない」は41.5%となっている。(図9-2-1)

性別にみると、「胃がん」は、男性(45.4%)が女性(38.2%)より7.2ポイント高くなっている。(図9-2-1)

図9-2-1 最近2年間の胃がん・子宮頸がん・乳がん検診の受診状況



性・年齢別にみると、「胃がん」は、男性40～49歳が58.6%、女性50～59歳が51.2%で最も高くなっている。女性の「子宮頸がん」と「乳がん」はともに40～49歳で最も高くなっている。

(表9-2-1)

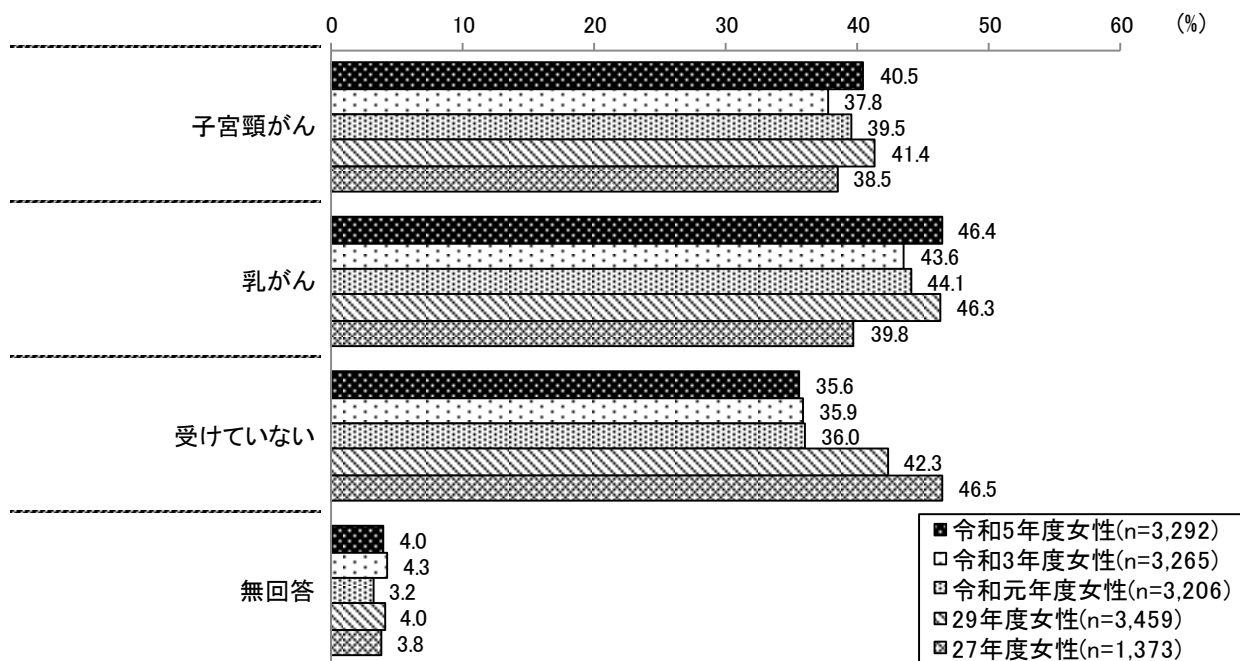
表9-2-1 最近2年間の胃がん・子宮頸がん・乳がん検診の受診状況(性・年齢別)

上段：実数、下段：構成比(%)

		n	胃がん	受けていない	無回答			n	胃がん	子宮頸がん	乳がん	受けていない	無回答	
性	男性全体	2,622	1,190	1,284	148	性	女性全体	3,292	1,259	1,333	1,526	1,172	132	
		100.0	45.4	49.0	5.6				100.0	38.2	40.5	46.4	35.6	4.0
	15～19歳	81	0	81	0		15～19歳	84	0	0	1	81	2	
		100.0	0.0	100.0	0.0			100.0	0.0	0.0	1.2	96.4	2.4	
	20～29歳	157	2	153	2		20～29歳	196	3	61	24	126	4	
		100.0	1.3	97.5	1.3			100.0	1.5	31.1	12.2	64.3	2.0	
	30～39歳	209	53	152	4		30～39歳	311	54	195	161	86	4	
		100.0	25.4	72.7	1.9			100.0	17.4	62.7	51.8	27.7	1.3	
	40～49歳	362	212	145	5		40～49歳	465	229	312	326	95	2	
		100.0	58.6	40.1	1.4			100.0	49.2	67.1	70.1	20.4	0.4	
	50～59歳	353	198	145	10		50～59歳	482	247	277	317	120	4	
	100.0	56.1	41.1	2.8		100.0	51.2	57.5	65.8	24.9	0.8			
60～69歳	541	312	200	29	60～69歳	638	316	264	338	193	18			
	100.0	57.7	37.0	5.4		100.0	49.5	41.4	53.0	30.3	2.8			
70歳以上	919	413	408	98	70歳以上	1,116	410	224	359	471	98			
	100.0	44.9	44.4	10.7		100.0	36.7	20.1	32.2	42.2	8.8			
(再掲) 75～79歳	290	133	130	27	(再掲) 75～79歳	354	141	73	133	142	26			
	100.0	45.9	44.8	9.3		100.0	39.8	20.6	37.6	40.1	7.3			
(再掲) 80歳以上	286	119	125	42	(再掲) 80歳以上	350	96	38	59	175	52			
	100.0	41.6	43.7	14.7		100.0	27.4	10.9	16.9	50.0	14.9			
					(再掲) 20～69歳	2,092	849	1,109	1,166	620	32			
						100.0	40.6	53.0	55.7	29.6	1.5			
					(再掲) 40～69歳	1,585	792	853	981	408	24			
						100.0	50.0	53.8	61.9	25.7	1.5			

過去の調査と比較すると、女性の「子宮頸がん」と「乳がん」はともに令和3年度と比べて、2.0ポイント以上増加している。(図9-2-2)

図9-2-2 最近2年間の子宮頸がん・乳がん検診の受診状況(過去の調査との比較)



※平成25年度調査では、この質問をしていない。

(3) 乳がんの自己触診の実施状況

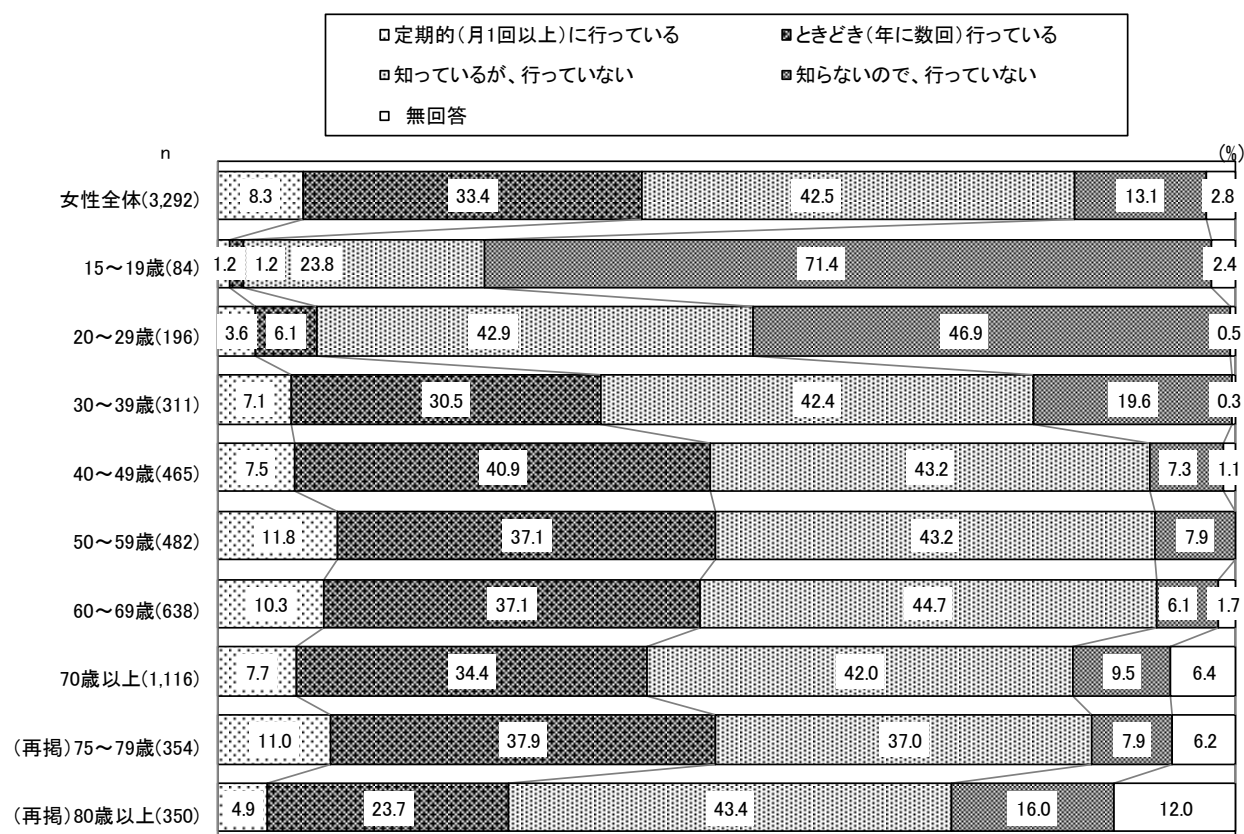
(女性の方のみお答えください。)

問37 あなたは、乳がんの自己触診を行っていますか。(〇はひとつ)

全体では、「知っているが、行っていない」が42.5%と最も高く、次いで「ときどき(年に数回)行っている」が33.4%、「知らないので、行っていない」が13.1%となっている。(図9-3-1)

年齢別にみると、「ときどき(年に数回)行っている」は40~49歳で4割を超えて高く、「知っているが、行っていない」では60~69歳(44.7%)が最も高くなっている。また、「知らないので、行っていない」は15~19歳(71.4%)が突出して高くなっている。(図9-3-1)

図9-3-1 乳がんの自己触診の実施状況(全体/性別)



過去の調査と比較すると、「知っているが、行っていない」(42.5%)は、平成25年度以降最も高くなっている。(図9-3-2)

図9-3-2 乳がんの自己触診の実施状況(過去の調査との比較)

